

広報活動

—図書館入口掲示作成、図書館報「DYNAMIS（デュナミス）」の発行、各種企画検討・運営など、図書館や図書館資料等について広報・紹介する業務で、原則グループでの研修です。

図書館の広報に関する企画・運営に積極的に携わってみたい！という方を募集します。—

司書課程のこんな授業と関連しています：

・図書館サービス論

研修スケジュール：毎週金曜 9：10 - 10：50（100分）

Q3	日付	内容
広報企画立案	① 10/1 (金)	広報グループ業務の説明、企画の検討
	② 10/8 (金)	広報企画の検討
	③ 10/15 (金)	広報企画の検討
	④ 10/22 (金)	広報企画の検討
	⑤ 10/29 (金)	プレゼンテーション
Q4	日付	内容
新入生歓迎企画	① 11/19 (金)	広報グループ業務の説明、企画の検討
	② 11/26 (金)	企画の検討
	③ 12/3 (金)	企画の検討
	④ 12/10 (金)	企画に係る作業等
	⑤ 12/17 (金)	企画に係る作業等

※Q3は緊急事態宣言を受けて募集を中止しました

こんなことが身につきます：

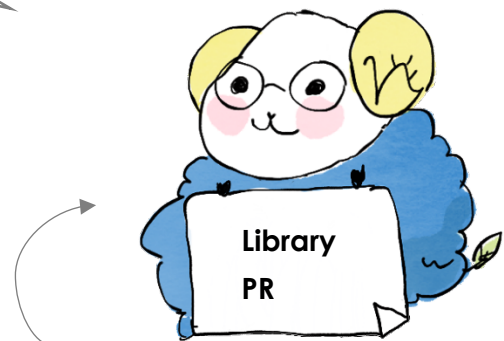
- ・企画・立案・実行力：実現可能な最善の方法を考え、計画を立てて企画を実現させる力
- ・チームワーク力：目標を達成するため、メンバーと意見を出し合い、協力・連携する力

注意：

- ・研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください

過去の参加者の声：

- ・自分の興味のあるジャンルにまつわる本を紹介するとなると、魅力を伝えたいと強く思い、どうしたら紹介する本の良さや宇宙の面白さが伝わる掲示になるのか、考えるのが楽しかったです。
- ・自分の好きな本の魅力を伝えられるような活動をしてみたいと考え、広報活動の研修を選びました。実際に研修を行ってみて、広報活動は考える力がとても必要なことがわかりました。やりたいことをどのように実現させるか。どうしたら人の目を惹きやすくなるのか。規模はどれくらいかなど、考えることがたくさんありました。その中で、本の魅力を最大限にアピールすることの難しさも体験することができました。
- ・デュナミスの原稿の執筆など文書作成の機会も増えました。利用者の方々の目線を意識すること、普段のレポートで資料の構成や調査の仕方を学ぶこと、日常生活で目をひくものに心をとめることが大切であると感じました。



南山大学図書館公式キャラクター eva